

報告書

No. 02-00471

依頼者 住 所：兵庫県芦屋市朝日ヶ丘町 4-7-305

会社名（氏名）：井直商事株式会社 様

試料名（依頼者の申出による呼称）

植物性（ダイズ脂肪酸）多機能除菌・消臭・洗浄剤

1 点

本所に提出された試料につき試験した結果を下記のとおり報告いたします。

平成 26 年 5 月 19 日

地方独立行政法人

大阪府立産業技術総合研究所理事長

試験項目：消臭・脱臭性能試験（ガス検知管）

試験方法：

臭気ガス（初発濃度）：酢酸（50ppm）

ガス検知管（測定範囲）：ガステック社製酢酸検知管 No.81（1～100ppm）

ガステック社製酢酸検知管 No.81L（0.125～25ppm）

- 1) スプレーバイアル（マルエム社製 No.3L、以下バイアルと称す）に試料液体 1 mL を注入した。
- 2) サンプルングバッグ（GL サイエンス社製スマートバッグ PA-A-A-5、以下バッグと称す）の一隅をカットし、バイアルをバッグに入れた後、カット部分を塞いだ。
- 3) 真空ポンプで脱気したのち、積算流量計付マスフローユニット（コフロック社製 ACM-1）を通じて空気 3 L を注入した。
- 4) 所定の初発濃度になるようにシリンジで臭気ガスを注入した後、密閉した。
- 5) バッグの外側からスプレー部分を押し、バッグ内でバイアルから試料を噴霧後、静置した。
- 6) ガス検知管を用い、2、12 時間後のバッグ内の臭気ガス濃度を測定した。

なお、試験はすべて 20℃-65%RH の恒温恒湿室内にて行った。

試験結果：試験は 2 回行った。以下ではその平均値を示す。

経過時間	酢酸ガス濃度		減少率*
	ブランク試験	植物性（ダイズ脂肪酸）多機能 除菌・消臭・洗浄剤	
2 時間	50ppm	3ppm	94%
12 時間	38ppm	0.5ppm	99%

*減少率(%) = [(ブランク試験のガス濃度 - 試料のガス濃度) / ブランク試験のガス濃度] × 100

1 枚の内 1 枚目

報告書

No. 02-00470

依頼者 住 所：兵庫県芦屋市朝日ヶ丘町 4-7-305
会社名（氏名）：井直商事株式会社 様

試料名（依頼者の申出による呼称）

植物性（ダイズ脂肪酸）多機能除菌・消臭・洗浄剤

1 点

本所に提出された試料につき試験した結果を下記のとおり報告いたします。

平成 26 年 5 月 19 日

地方独立行政法人

大阪府立産業技術総合研究所理事長

試験項目：消臭・脱臭性能試験（ガス検知管）

試験方法：

臭気ガス（初発濃度）：アンモニア（50ppm）

ガス検知管（測定範囲）：ガステック社製アンモニア検知管 No.3L（0.5～78ppm）

- 1) スプレーバイアル（マルエム社製 No.3L、以下バイアルと称す）に試料液体 1 mL を注入した。
- 2) サンプルングバッグ（GL サイエンス社製スマートバッグ PA-A-A-5、以下バッグと称す）の一隅をカットし、バイアルをバッグに入れた後、カット部分を塞いだ。
- 3) 真空ポンプで脱気したのち、積算流量計付マスフローユニット（コフロック社製 ACM-1）を通じて空気 3 L を注入した。
- 4) 所定の初発濃度になるようにシリンジで臭気ガスを注入した後、密閉した。
- 5) バッグの外側からスプレー部分を押し、バッグ内でバイアルから試料を噴霧後、静置した。
- 6) ガス検知管を用い、2、12 時間後のバッグ内の臭気ガス濃度を測定した。

なお、試験はすべて 20℃-65%RH の恒温恒湿室内にて行った。

試験結果：試験は 2 回行った。以下ではその平均値を示す。

経過時間	アンモニアガス濃度		減少率*
	ブランク試験	植物性（ダイズ脂肪酸）多機能 除菌・消臭・洗浄剤	
2 時間	50ppm	21ppm	58%
12 時間	40ppm	10ppm	75%

*減少率(%) = [(ブランク試験のガス濃度 - 試料のガス濃度) / ブランク試験のガス濃度] × 100

1 枚の内 1 枚目